

(令和4年度第2次補正) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 今治市 (都道府県: 愛媛 )  
 本事業の担当部局名 こども未来部 こども未来政策局 こども未来課

事業メニュー	地域結婚支援重点推進事業		
区分	一般メニュー		
関連事業メニュー	1.1.2 結婚希望者の出会いの機会づくりを目的としたイベント・スキルアップセミナー		
個別事業名	家族を作ろうサポート事業	新規/継続 (一般財源での 実施も含む)	継続
実施期間	交付決定日 ~	令和6年3月31日	事業開始年度 R2 年度
対象経費支出予定額 ※(注)1	1,836,240		円
自治体における少子化 対策の全体像及びその 中での本個別事業の位 置付け ※(注)2	(地域における実情と課題及び本個別事業の位置付け)		
	<p>&lt;地域における実情と課題&gt;          今治市の出生数は、平成23年度の1,317人から年々減少しており、令和元年度には1,000人を切り、少子化はますます加速している。当市では、平成27年度に「今治市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、『未来を担う子どもたちをみんなで育むふるさとを創る』を基本目標の一つに掲げ、その中の少子化対策として、出会い・結婚・妊娠・出産・育児切れ目のない支援を総合的に推進しているところである。          少子化対策の入り口である結婚に関しては、平成21年度の婚姻件数が829件であったのに対し、平成30年度には584件と大きく減少している状況であり、結婚に至るまでの出会いの機会及び場の提供、結婚に対する意識の醸成を図ることが必要である。</p> <p>&lt;本個別事業の位置付け&gt;          本事業は、「今治市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の中の基本目標の一つである「未来を担う子どもたちをみんなで育むふるさとを創る」の中の基本的方向「若い世代の出会い・結婚・妊娠・出産・子育ての希望をかなえる」に位置付けられる。</p>		
	<p>(本個別事業における現状と課題)</p> <p>H31年度まで出会いの場を提供するイベントを年1回行っていたが、募集時に申込者数が定員より多く、申し込んでも参加できない方が発生していた。また、県の愛結びの登録等は今治市内に無く、他市の会場を利用しなければならず、利用数が減少し、近場での開設を要望する声もあった。出会いの場を提供するイベントの参加者から、「参加した時にどのように相手に接したらいいか」や「子どもは作った方がいいのだろうか」など不安な声が聞かれたため、R2年度から当事業を活用し、イベント前に婚活から結婚・出産に関するセミナーを、セミナー以降に婚活イベントを3回開催した。また併せて「愛結び」の登録等ができる会場を土・日曜日を中心に平日年2回を含む月5日(年60日)開設した。(※愛結び:愛媛県の1対1のお見合いシステム(ビックデータも活用)) 愛結びについては、オンラインで自宅から参加できる「おうちde愛むすび」の普及により利用率の低下も見られることから、回数等の見直しも検討する。          出会いイベントについては事業の継続によるマンネリ化による応募数が伸び悩むイベントも見られることから、内容の見直しも視野に入れる必要がある。</p>		
<p>(課題への対応)</p> <p>R5年度は、新型コロナウイルス感染症の状況に応じて、イベントについては接触時間の短縮を目的に、愛Pre(SNS活用によるカップリングシステム)と併用しイベント前後で参加者がコミュニケーションを取ることができる体制を継続する。また、更なる広報に取り組み、市のSNSを中心とした広報のみならず、市内各種団体や基幹産業のタオル・造船等、事業従事者の多い産業界への広報についても強化する。愛結びについてはオンラインが普及したことから回数の見直しを行い、より効果的な支援を行う。</p>			

番号	項目	内容	ステップアップ	KPI設定
1	結婚に関するセミナー(年1回)	内容: 婚活時の異性への対応の仕方に関するセミナーを開催する。開催にあたっては、特に、第一印象やコミュニケーション力の向上など、以降のイベントに直接的に繋がる内容に充実させる。 時期: 7月、募集人数: 20人(男女各10人)		○
2	男女の出会いの機会となるイベントの開催(年4回)	イベントについては、愛Pre(SNS活用によるカップリングシステム)併用等による、接触時間短縮の体制を取る。  ①恋するしまなみ(ドルフィンファームの見学を盛り込んだ内容) 時期: 9月、募集: 30人(男女各15人) ※バス(今治駅等⇄会場)を利用。行きバス内では参加者のプロフィール紹介や自己アピールを行い1対1のプロフィールトークに備え、帰りのバス内では成立したカップル等の交流の場として利用する。今治市は島しょ部を含む地域であり、特に島しょ部の人口減少が顕著である。島しょ部で出会いイベントを行うことにより、若い世代へ島しょ部の魅力を伝え島しょ部での結婚を考えてもらうことを目的とし、貸し切りバスでの送迎を行う。  ②恋するクリスマス(相手を探す意欲が高まるクリスマス前に、ホテルで会食(参加者負担)を楽しみながらの内容) 時期: 12月、募集: 30人(男女各15人) ※今治市のランドマークともいえるホテルの会場を貸し切り、イベントを行う。クリスマス前にホテルという会場で開催することにより参加者の婚活に対する意識も高くなる傾向にある。カップル成立率も高く、過去に同会場イベントで成立したカップルが結婚に繋がるなど実績がでているため、この会場を使用する。  ③恋するタオル美術館(多肉植物の寄せ植え体験を取り入れた、女性が参加しやすい内容) 時期: 2月、募集: 30人(男女各15人)  ④恋するいまばりオンライン(オンラインでイベントを開催し、愛媛県外の参加者を募る内容) 時期: 1月、募集: 16人(男女各8人) ※オンラインイベントは余り参加人数を多くすると内容が間延びしてしまう傾向があるため少人数の開催となる。また、オンラインの特性を活かしオフラインイベントに参加しづらい県外在住者の参加を募りたいことから、ネットでのイベントの周知のための広報費や、市外在住者へ今治の魅力を知ってもらう特産品(市外在住者に結婚して今治に移住してもいいなどと思ってもらうために、今治市の魅力を伝えるツールとして必要。R4年度に試してトークのみのオンラインイベントを開催したが参加者の集まりが悪かった。)の郵送料等に経費が発生する。  ※上記イベントに関して、飲食費や体験料等の参加者に還元する費用(補助対象外)は含まれていない。  【上記イベントと有機的に連携する取り組み】 各イベントではミニセミナーを実施、イベント後のボランティアによるフォロー、ビックデータを利用した初期の組み合わせ(応募者の属性等からカップルになりやすい傾向のある人を抽出)等を有機的に組み合わせ、出会いイベントの効果を高める。	○	○
3	「愛結び」の登録等ができる会場を開設(月3回(土・日曜日及び平日夕方))	実施期間: 4月～翌3月の間36回(12か月×3回)、ブース数: 2ブース、場所: 大西公民館ほか 各出会いイベント前に県事業の愛結び等への登録・相談会(年4回)を行い、イベントへの参加振興と新規登録者の獲得を図る。	○	○
<p>個別事業の内容 ※(注)3</p> <p>【次年度以降に向けた事業の方向性】</p> <p>①セミナー: 参加者アンケートを踏まえ、第一印象やコミュニケーション力の向上など、以降のイベントに直接的に繋がる内容に充実させる。 ②イベント: 地域の特色ある場所での実施は、参加者に好評であるがマンネリ化も見られるため、例年と別会場で計画する。イベントについては、愛Pre(SNS活用によるカップリングシステム)併用等による、接触時間短縮の内容としイベント前後のオンラインによるサポートを行う。 ③愛結び: カップリングの事業効果は高いが、オンラインで利用できる「おうちde愛結び」の普及により実会場での利用率が低下していることから開設回数を見直す(R4: 60回→R5: 36回)。また、土日の開設で、ニーズにはある程度マッチしているが、仕事が平日休みの方のため、年2回程度の平日開設を行う。各出会いイベント前に愛結びへの登録も行える相談会を行うことにより、新規登録→イベント参加への流れを作る。</p> <p>なお、R4年度同様、参加者数や参加者アンケートから、内容や開催日等が対象者のニーズにマッチしているか等検証する。検証後、より効果的な実施方法を検証する。</p> <p>【事業内容を検討する上で参考とした既存事業】 西条市結婚支援事業</p>				

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※(注)4	KPI項目	単位	目標値	現状値	
		合計特殊出生率:H29年1.61→R7年1.69 (今治市人口ビジョン令和22年合計特殊出生率1.8の中間位)	%	1.69	1.61
参考指標 ※(注)5	項目	単位	直近の実績		
	合計特殊出生率		1.61 (H29年)		
	婚姻件数	件	449 (R3年度)		
	婚姻率		2.9 (R3年度)		
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※(注)6	KPI項目	単位	目標値	現状値	
	〈アウトプット〉				
	引合せ成立後のカップル成立率(R4.11月時点)	%	45	43.3	
	研修参加者数(R4.11月時点)	人	20	20	
	イベント参加者延べ数(R4.11月時点)	人	106	59	
	募集定員数に対する参加者数の割合(R4.11月時点)	%	100	98.3	
	事業広報(SNS、産業団体等)(R4.11月時点)	回	30	22	
	〈アウトカム〉				
	婚活イベントを友人等に勧めたいと思った参加者の割合(満足度)(R4.11月時点)	%	90	86	
	結婚に対する活動に前向きになった者の割合(R4.11月時点)	%	90	93	
受講後、婚活に対し自信がついた参加者の割合(R4.11月時点)	%	90	93		
他自治体との連携・役割分担の考え方及び具体的方法 ※(注)7	愛媛県の委託事業である愛結び等を活用する。				
民間事業者との連携・役割分担の考え方及び具体的方法 ※(注)8	委託先が持つノウハウを活用し、結婚への意識の醸成及び機会の提供を行う。				

(注)

1「対象経費支出予定額」には、本交付金の対象外経費を除いた対象経費支出予定額(補助率を乗じる前の額)を記入すること。また、金額の根拠となる資料(見積書等)を添付すること。

2「自治体における少子化対策の全体像及びその中で本個別事業の位置付け」には、次の①～③を記載すること。ただし、結婚新生活支援事業において、②③は記載不要。

①これまでの自治体における少子化対策の全体像及びその効果検証から浮かび上がった地域の実情・課題と、それらを踏まえた、自治体における少子化対策の全体

像及びその中で本個別事業の位置付け

②本個別事業が継続事業である場合はこれまでの事業実施状況及びその中で見つけた課題(新規事業である場合は不要)

③本個別事業が新規事業である場合は地域における実情と課題への対応、継続事業である場合は本個別事業における現状と課題への対応

3「個別事業の内容」には、本個別事業の具体的内容を記載すること。

※個別事業を次年度以降も自立的に発展させるため、事業内容の末尾に必ず次年度以降に向けた事業の方向性を記載すること(結婚新生活支援事業においては記載不要)。

※事業内容を検討する上で参考とした既存事業があれば、都道府県名又は市町村名、事業名を記載すること(結婚新生活支援事業においては記載不要)。

4「少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標」については、自治体の少子化対策全体のKPI及び定量的成果目標を達成予定時期を含め記載すること。また、各自治体は少なくとも令和5年度終了時点で、各自治体において効果検証を実施すること。

5「参考指標」には、各自治体の合計特殊出生率、婚姻件数、婚姻率を記載すること。

6「個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標」には、自治体における少子化対策の全体像の中での本個別事業の位置付けを踏まえ、KPI及び定量的成果目標を達成予定時期を含め記載すること。また、各自治体において効果検証を実施すること。

※過去に関連する事業を実施している場合は、過去に設定したKPIを踏まえたKPIを設定すること。

※結婚支援センター事業を実施する場合は、参考として直近年度の「会員登録数」「引合わせ成立者数」「カップル成立組数」「成婚数」を記載すること。

7「他自治体との連携・役割分担の考え方及び具体的方法」には、本個別事業を他の都道府県や市町村と連携のもと実施する場合、その考え方及び具体的方法を記載すること。

8「民間事業者との連携・役割分担の考え方及び具体的方法」には、本個別事業を民間事業者との連携のもと実施する場合、その考え方及び具体的方法を記入すること。